

2011年 3月 議会	
2月17日	本会議 提案説明
2月18日	議会改革特別委員会
2月23, 24日	本会議 代表質問
2月25日	〃 一般質問
2月28～2日	〃 一般質問
3月2日	〃 質疑、予算特別委員会全体会
3月4, 7日	常任委員会
3月8日	フレンテ問題特別委員会
3月9日	病院問題特別委員会
3月10, 11, 14, 15日	予算特別委員会分科会
3月16日	〃 フレンテ問題分科会
3月17日	〃 病院問題分科会
3月22日	本会議 委員長報告、討論、採決

傍聴はどなたでも可能です

● INFORMATION

ベアテの会 市民企画講座
知ってたつもり?! 私の健康
 ストレス、メタボ、ワクチン接種、女性医療…の常識って
 ■お話：水島希さん (東京大学大学院情報学環特任助教)
 ■参加費：無料
 ■2月11日(金・休) 14:00～16:00
 ■会場：ウェーブ
 □連絡先：TEL 0798-22-8832(よつや)

市民オンブス 西宮 例会
 ■毎月第二水曜日19:00～ ■会場：ウェーブ
 □連絡先：TEL 0798-52-9157 (折口)

女・女西宮 女・げんき・ビデオ&トーク
 ■毎月第二金曜日19:00～ ■会場：ウェーブ
 □連絡先：TEL 0798-65-3320 (松本)

編集後記 12月議会中、来年度予算協議で議会費「80万円の削減」との記事が大手の新聞に…。しかし高額な議員報酬や政務調査費を必死で守り、不要なセキュリティ予算250万円に賛成した議員のコメントを載せては本質を見誤らせます★年末の朝日新聞社説には「女性活躍小国」の文字が。そもそも男女平等の枠組みが確立していない国で経済が低迷すれば調整弁の役割を担わされ「小国」が続く悪循環。クォータ制が必要な所以です★12月議会では「日本軍『慰安婦』問題の一日も早い法的解決、謝罪と補償を求める意見書」提出に関する請願が出て賛成討論を行いました。宝塚市議会では一昨年、同趣旨の請願が全会一致で採択されているのですが、西宮市議会は14対26の反対多数で否決されました★本年4月は、統一地方選挙です。これからも市民の声を反映させる市民派議員をめざします。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。(四津谷薫)★



【報告】これまで「キラリ☆かおる市民ネット」の代表として支えていただいた前川協子さんにかわり、本年より松本千佳子さんにお引き受けいただくことになりました。

●ご意見をお待ちしています
 ※メルマガを配信しています。ご希望の方は、メールをお送りください。
 kahoru_y-net@nifty.com

よつや薫収支報告 2010年10月～12月

収入		支出	
議員報酬	2,091,000	所得税	132,000
		国民年金	45,300
		県市民税	174,000
		国民健康保険	207,000
		共済会掛金	297,600
		議員互助会	30,000
		個人活動費	600,251
		選挙予備費	150,000
		生活費	95,166
		※キラリ☆かおる市民ネットへ	360,683
合計	2,091,000	合計	2,091,000

▼政務調査費(2010年10月～12月)

交付額		支出	
450,000 (3カ月分)		調査研究費	5,760
		研修・会議費	8,940
		広報・広聴費	0
		資料購入費	16,250
		交通・通信費	0
		人件費	0
		事務費	0
		事務所費	0
合計	450,000	合計	30,950
		返還予定額	419,050

政務調査費と報酬の支出についてよつやの考え方 ★「個人活動費」には、事務費、交通費、各団体への会費、議会で使用するパソコン、活動用車両の維持費、ガソリン代、駐車場代、ホームページ維持費、プロバイダー代、電話代などが含まれています。★年180万円(月額15万円)の西宮市議会の政務調査費の支出項目は上記のとおりで、一切課税されません。「政務調査」を厳格に解釈し、当選以来発行している「よつや薫の市議会報告」(年4回)には政務調査費は支出せずに、報酬から支出しています。同様に「事務所費」「人件費」も支出していません。また、「個人活動費」も一切政務調査費から支出していません。★今年度、厚生常任委員会の副委員長となり、報酬に毎月10000円が役職加算されます。役職加算に反対してきた立場からこれは受け取れません。役職加算分は議員を辞職した後、まとめて市に返還いたします。(2P参照)

●お気軽にご参加ください

次回のキラリ☆かおる市民ネットの会議
 2月19日(土) 18:00～20:00
 テーマ：「3月議会展望、統一選挙に向けて」
 会場：西宮市男女共同参画センター ウェーブ (ウェーブは西宮北口駅南へ約100m「プレラにしのみや」の4階です)
 議員控室 0798(35)3539 (直通)
 お越しの節は、お手数ですが、在室していることをお電話でご確認のうえ、お越し下さい。

キラリ☆かおる市民ネット通信 No. 15 《2011早春号》
 【発行】よつや薫 (西宮市議会議員)
 〒662-0965 西宮市郷免町3-22
 TEL/FAX 0798(22)8832

なくそう! 議員特権

よつや薫

西宮市議会議員 無所属・市民派
 の市議会報告

《E-Mail》kahoru_y-net@nifty.com
 《HP》http://homepage2.nifty.com/kirari-k-net/
 《ブログ》http://kirarinet.exblog.jp/

よつや薫 検索

2011
早春号



議会に送り出していただいて、はや4年がたちました。これからも、「より開かれた議会をめざし」「福祉・教育予算を守り」「市民サービスの向上」に取り組んでいきます。

議員報酬・政務調査費の額はこれでいいの?

地方自治体は、市長(行政の執行機関)と市議会(行政に対するチェック及び議決機関)の議員が選挙で選ばれる二元代表制です。市長に対する「議会」の存在が今、厳しく問われています。

下表をご覧ください。西宮市議会の「議員報酬」と議員報酬とは別に交付される「政務調査費」は近隣の市に比べて高額です。議会改革特別委員会の来年度予算の議会費について協議する中で、私と共産党の委員は「削減の協議をすべき」と提案をしました。しかし、委員長は「協議すべき外的要因が存在しない」と議題にあげることを拒み、他の会派の議員も何も述べないまま終わりました。

地方自治法は、議会と市長が相互に牽制しあい、チェックと均衡を保つのが本来の姿としています。

市長与党といわれる各会派の議員が報酬等の削減を協議しない姿勢は、市長と議会の緊張関係の欠如、慣れ合い政治の表れです。西宮市議会が他市より高額の報酬である理由は何もありません。高額の報酬は、予算編成権をもつ市長から与えられる“議員特権”と言わざるを得ません。市議会みずから他市並みに削減すべきなのです。

私が、今までも、そしてこれからも一層「なくそう! 議員特権」と言い続ける理由です。

Panel 1: 誰だ!? (Who is that!?)

Panel 2: 私よ (I am...)

Panel 3: 選挙? (Election?)

Panel 4: 四年に一度の化粧 (Makeup once every four years)

Caption: 4月の選挙ポスターでご確認下さい。

▼2010年度報酬等 (円)

	※1 議員 (議長・副議長を除く) 報酬合計	役職加算	政務調査費 (月額)
	年額 (月額) + 夏・冬期末手当		
芦屋市	9,231,600 6,720,000 (560,000) + 2,511,600	なし	840,000 (70,000)
宝塚市	9,929,275 7,320,000 (610,000) + 2,609,275	なし	2011年度から 960,000 (80,000)
尼崎市	10,403,680 7,680,000 (640,000) + 2,723,680	なし	900,000 (75,000)
西宮市	11,500,380 8,244,000 (687,000) + 3,256,380	※2 月額 10,000～30,000	1,800,000 (150,000)

※1 月額、議長827,000円、副議長748,000円。
 ※2 議会運営委員会の正副委員長と常任委員会の正副委員長には、役職加算として10,000～30,000円が報酬に加算され、期末手当にも反映し増額になります。

議会改革とは

情報公開、住民参加、そして開かれた議会へ そもそも「議員定数削減」は議会改革なのでしょうか

1月16日、鹿児島県阿久根市で市長選挙があり、現職の竹原信一市長が落選という結果でした。

阿久根市は、竹原市長が公務員バッシングを繰り返し、議会を無視した専決処分(※1)を連発したことで話題になっていました。この選挙結果は市長と議会の二元代表制を否定する、市長の独裁的な手法が批判された結果です。東大客員教授の増田寛也さんは毎日新聞で「地方議会は全国的に首長(市長)の追認機関と化し、二元代表制のチェック機能を十分に果たせていない。阿久根市や名古屋市の現象は地方議会改革を強く促している」とコメントしています。全く同感です。

では、議会改革とはどういうものなのでしょうか。

早稲田大学マニフェスト研究所は全国の地方議会の調査(2010年12月)をもとに、地方議会の議会改革に必要な要素は「開かれた議会」であり、「情報公開」、「住民参加」、「議会機能の強化」の取り組みであると報告しています。

現在の西宮市議会は、議会改革に必要な要素「開かれた議会」をめざしているのでしょうか。

市長の提出議案には常に賛成し「市長の追認機関」と化している3つの大会派が昨年の6月議会において「議員定数3削減」案を連名で上程しました。西宮市議会議員45人

中23人の過半数を占めている「3つの大会派」が提案するということは、賛成多数で可決されることです。

定数削減案を上程した3つの大会派が、「議員報酬」や「政務調査費」については削減しようとしめない会派(1頁参照)であることを、市民は知らされていません。これも公開されるべき「情報」のはずです。

私は、さまざまな状況にある市民の多様な意見を反映しにくい、弱者や少数者の新人候補の立候補を阻む「議員定数削減」には、一貫して反対してきました。通信に毎回「議員報酬」や「政務調査費」の額、それらに関する市議会の状況を載せるのも「情報公開」の一つであると考えています。

西宮市議会では実現されていない本会議のインターネット中継、委員会の議事録の完全公開、議会報告会などによる「開かれた議会」は議会改革のためには不可欠な要素です。都合のいい情報しか公開しない「開かれていない議会」にこそ、独裁者は出現します。

議会改革に必要なのは「議員削減」ではなく、いかに「開かれた議会」にできるのか、です

※1 専決処分:緊急やむをえない場合に、議会に代わって決定を下す首長の権限。地方自治法で規定されており、議会が開会できない場合などに限られる。

12月
議会
から

2011年8月、 アサヒビール西宮工場 撤退、跡地問題

2010年9月、アサヒビール株式会社は「2011年8月末に西宮工場を閉鎖する」と発表しました。

工場の敷地は約10万2000㎡、西宮ガーデンズは7万1000㎡、その広さがわかります。閉鎖に伴ないアサヒビール株式会社が納めていた市税約4億7000万円、下水道などの使用料約4億6000万円(いずれも2010年度)が減収になります。

跡地の一部は売却される見通しで、跡地の活用が大きな問題になっています。市は11月1日、副市長をトップに「跡地活用検討会議」を設置、12月議会において「早期に活用案をまとめ、アサヒビール株式会社と協議する」としています。3月末には方向性を示す予定です。

市の中心部の環境や、財政にも大きくかわります。民間企業の工場跡地をどこまで市民の意向にそって活用できるのか、注意深く見守る必要があります。



国道2号線北側。
阪急今津線から東に位置する
アサヒビール西宮工場

第三セクター問題 株式会社鳴尾ウォーターワールド

どうする 累積赤字1億3000万円 市民のための健康増進施設 「リゾ鳴尾浜」

1992年、市は鳴尾浜臨海公園に「リゾ鳴尾浜」を建設。管理運営を行う第三セクター「株式会社鳴尾ウォーターワールド」(以下、鳴尾WW)を西宮市ほか4社で設立しました。

鳴尾WWの累積赤字は、2009年度9400万円、2010年度はさらに悪化し1億3000万円余り。市は鳴尾WWの今後について「第三セクター等経営検討委員会」にはかり、2011年1月に対応策が出されました。「2013年度までに営業状況が好転しなければ、A民営化、B民間売却、C指定管理者制度の活用の3つについて検討に入るべき」としています。

同種の民間施設が増え、市民の利用者は全体の25%程度です。また、市が一部(40%)を出資している第三セクター方式についても、市の責任の所在があいまいになるという問題性を改めて問う必要があります。

2010年11月

- 1日 兵庫議員ネット勉強会
- 6日 いきいきフェスタ実行委員会
- 8日 議会改革特別委員会/政務調査費勉強会/対西宮市・市教委総合交渉
- 10日 市民オンブズ西宮
- 14日 キラリ☆かおる市民ネット会議
- 17日 講座「暴力団排除条例について」
- 19日 竹中恵美子講座
- 25日 議会改革特別委員会/政務調査費勉強会
- 27日 「ここにおるんじゃけえ」上映会
- 28日 99条+9条の会阪神



12月

- 1日 講座「住民訴訟について」
- 3日 本会議(第一日)
- 6日 議会改革特別委員会/政務調査費勉強会
- 9~14日 本会議(一般質問)
- 11日 高齢社会をよくする女性の会・大阪
- 15日 講座「児童虐待について」
- 16日 厚生常任委員会
- 17日 竹中恵美子講座
- 19日 シンポジウム「平和構築とジェンダー」
- 21日 議会改革特別委員会
- 22日 本会議(最終日)採決・討論
- 23日 キラリ☆かおる市民ネット会議

2011年1月

- 7日 議会改革特別委員会
- 15日 市民オンブズ西宮
- 17日 厚生常任委員会
- 19日 議会改革特別委員会
- 21日 竹中恵美子講座
- 26日 兵庫議員ネット勉強会
- 29日 定時制高校存続を求める生徒・市民集会
- 30日 キラリ☆かおる市民ネット会議



12 なくそう! 議員特権

【2011年度の議会関係予算の協議結果】

役職加算は廃止ならず、不要なセキュリティに250万円

■管外視察旅費…一人13万円

常任委員会の視察旅費は、2009年度20万円でしたが、2010年13万円に減額しました。しかし3会派が「20万円に戻すべき」と主張しました。残った金額は会派の視察などに支出できていたため、20万円にもどそうという動きです。最終的には、13万円のままでおさまりました。

■常任・議会運営委員長の報酬加算…月額、議会運営委員長3万円、同副委員長2万円、常任委員長2万円、同副委員長1万円

私(市民ネット・虹)が報酬加算の「廃止」をうったえ、他に2会派が同調し

ましたが、「廃止反対」が多く、2011年度も役職加算は続きます。

近隣市の状況(1頁参照)は、加算の制度がない、あるいは廃止の方向にむかっています。

2010年度までと同様に月額、議会運営委員長3万円、同副委員長2万円、常任委員長2万円、同副委員長1万円が報酬に加算されます。

■議員互助会へ市から補助金(人間ドック補助金)…年額60万円

議員が人間ドックを受診する際の補助金、年額60万円は継続されることになりました。

市の職員と同様の健康診査を議員も受診できる制度を設置し、議

員の間ドックへの補助金は即時廃止すべきと考えています。

■議会棟のセキュリティ…250万円

3階本庁舎から続く議会棟に機械式ロックの扉を予算250万円で購入することが決まりました。いまままで自由に通行していた市民をシャットアウトするものです。

私は、税金の無駄使いの問題だけではなく、「市民の権利を侵害」する問題だと考えます。「開かれた議会」に逆行するものです。

■議員年金廃止に伴う負担金増

総務省は、地方議会議員年金制度を2011年度に廃止すると決めま

ました。これまで各自治体は議員個人が掛ける掛金とは別に、負担金を支出してきました。西宮市の場合、2010年度の負担金は5,214万円。

2011年度は廃止に伴い、これまで納めた掛け金の80%を一時金として加入者(議員)に給付しなければならぬため、市の負担金は約2億8,900万円と試算されています。

■「政務調査費運用の手引き」がほぼまとまる

政務調査費は地方自治法で規定された2001年以来、各自治体で条例、規則、要綱、指針などが定められています。しかし、支出のあり方に問題があると常に市民から

も指摘されてきました。

そこで西宮市議会として、2010年度当初から勉強会を重ね、事務局が中心となって支出の「手引き」を詳細にまとめました。特に「日当、宿泊費の定額支出」を廃止し「実費精算」に限定したことや、高額耐久物品については「備品台帳を作成し、管理すること」を盛り込んだ点などいくつかの改善点があります。

本来、「手引き」のあるなしにかかわらず、補助金的性格をもつ政務調査費の使い方は、議員が自覚を持って「政務調査」に支出すべきだということに変わりはなく、透明性の高い収支報告をもって説明責任を果たさなければなりません。

議会改革特別委員会より

